

カウンセラーからも必要に応じた指導をいただく。対策組織で協議、決定した内容は全先生が共有し、関係する子供たちを全員で見守る体制をとり、具体的な指導や支援を役割に従い必ず複数の先生で行う。一方で、指導、支援の内容や結果は、いじめの再発防止のためにも保護者に伝え、家庭での見守りや指導などの協力をお願いする。また教育委員会は、学校からいじめが発生したとの報告を受ければ、迅速、適切に対応できるような体制を整えている。

水道広域化

自己水源の確保も

◎中谷議員 水道の災害対策にはリスク分散、水源の多様化が鉄則である。渇水対策として、これまで開発した水源を維持し、足りない部分を遠い水源に求めるのが水の利活用の基本であり、市民を守る一番の体制だと思うが、本市の自己水源をどう考えるか。

▲建設水道部長 香川県広域水道事業体設立準備協議会で示された広域水道施設整備計画によ

ると、平成6年、平成20年の大渇水と同程度以上の渇水が起こった場合でも県内で必要な水量は確保できることから、経営効率を考慮すると小規模な自己水源は廃止する方向にならざるを得ないと考える。

しかしながら、水質が良好なものは、今後幹事会などの場で、予備水源としての活用が検討予定であるため、本市を含む県内の自己水源の取り扱いも決定されると考えている。



県広域水道事業体設立準備協議会

KPI目標

市民との共有が鍵

◎内田議員 平成27年10月に策定された重要業績評価指標（KPI）がつけられた「丸亀市人

口ビジョン・丸亀市未来を築く総合戦略」には、既存の諸計画との整合性をとった、意欲的な数値が並んでいる。目標達成のための具体策として、この目標を市民とどう共有するのか。

▲市長 今総合戦略は、策定と同時に公表し、閲覧が可能であるが、閲覧数も少なく、このままでは総合戦略の中身やKPIを市民と共有することは難しいと考える。このため、市民の皆様が手にとっていただけるよう、具体的にどうしたいのかがイメージでき、人口減少によってどうなるかなど、誰もがわかりやすく興味を引きやすい内容での概要版を作成し、全戸配布したい。今後は地方創生の実現のため、情報周知のみならず行動まで結びつく事業の推進方法を構築したい。

スポーツロードで

にぎわい創出

◎神田議員 市民球場が完成し、県立丸亀競技場を含む2施設を有する市総合運動公園は、スポーツ観光など今後のにぎわい創出に重要である。来る東京

五輪に向け、にぎわい創出として丸亀スポーツロードを設置する考えは。

▲市長 スポーツロードの設置は、地域密着型プロスポーツを活用したにぎわいづくりの観点から大変意義深いですが、実現には特定のチームにとどまらないスポーツ全体の啓発や本市固有の資源を生かした仕掛けの必要性など、多くの課題があり、具体的なビジョンも定まっていないことから、現状では今後の検討課題としたい。

当面は、四国コカ・コーラボトリングスタジアム丸亀など総合運動公園内などで地域密着型プロスポーツを中心とした応援気運の醸成と骨付き鳥や丸亀城など、観光資源の情報発信につながる取り組みを進めたい。

ご案内

次回の定例会は
2月下旬に開会
予定です。

平成27年12月定例会 審議した議案とその結果

議案番号	議案第83号	議案第84号	議案第85号	議案第86号	議案第87号	議案第88号	議案第89号	議案第90号	議案第91号	議案第92号	議案第93号	議案第94号	議案第95号	議案第96号	議案第97号	議案第98号	議案第99号	議案100号	議案101号	議案102号	
審議結果	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	
議員名																					
1 川田 匡文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2 真鍋 順穂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3 松永 恭二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5 水本 徹雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6 佐野 大輔	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7 神田 泰孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8 多田 光廣	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9 小橋 清信	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10 山本 直久	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11 岡田 剛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12 大前 誠治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
13 三宅 真弓	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
14 中谷真裕美	●	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15 尾崎淳一郎	●	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
16 加藤 正員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
17 藤田 伸二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
18 小野 健一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19 高木 新仁	議長のため採決に参加せず																				
20 三谷 節三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
21 福部 正人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22 内田 俊英	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
23 国方 功夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
24 片山 圭之	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
25 松浦 正武	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
26 横川 重行	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
27 三木 まり	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○：賛成、●：反対 ーは除斥または欠席した者です。



11月16日

ボートレースチケットショップ西予を視察

3つ目となる場外発売場



ボートレースまるがめの場外舟券発売場が愛媛県西予市に平成27年10月26日オープンしました。全国的に各ボートレース場が多様な形態のボートピアを設置し、売り上げ増強を図る中、丸亀ではボートピア丸亀(S61)、朝倉(H5)に続く3つ目の場外発売場をオープンさせ、売り上げの確保に努めています。

サテライト西予と併設



もともとサテライト西予という松山競輪の場外車券発売場として営業していた同施設。施設の一部を改修してボートレースチケットショップ西予(以下、BTS西予)を併設し、両施設が独立しながらも、競い合うように営業してしました。BTS西予がオープンしたことで、両施設の合計売り上げも伸びているとのこと。

西予市を表敬訪問



西予市とも今後協力体制を築いていかなければならないということで西予市議会を表敬訪問しました。藤井議長、兵頭副議長から西予市の概要などを伺い、今後も連携していくことを確認。西予市とは高速道路を使つて2時間少々距離ですが、西予市の地域活性化に取り組み姿勢に学び、互いに高めあうこともできるのではと、これからの可能性を感じました。

編集 後記

毎年、夏休みに市内の小中学校の代表が、市長や教育長と議会形式でやり取りを行う「ミニ議会」が開かれます。今年度も傍聴者がいっぱい立ち見も出るほどでした。

今から47年前に「市長と話し合う会」でスタートしたイベント。今年度も代表の皆さんはズバツと切り口鋭い質問をされていました。

実は私も今から約20年前に参加させていただき、実家で手渡されたビデオには現在と同じ議場が映っていました。

世論調査では、政治への無関心層が増えています。今年から18歳の人たちにも選挙権が与えられます。政治というよりは、もっともっと地元に興味を持っていたら、若い世代に「地元愛」を育んでいかなければなりません。そのためにも議員26名、職員約970名だけでなく、丸亀市の皆さんと共に考え、学び、行動できるよう、これまで以上に皆さんのお力添えをよろしく願っています！

広報広聴委員 神田泰孝